

## 約300名の学生がサポート「自由が丘女神まつり」

10月13日～14日、自由が丘最大のイベント「第50回自由が丘女神まつり」が開催されました。今年はTV番組「出沒！アド街ック天国」で自由が丘が取り上げられたうえ、当日は天候にも恵まれ、歩くのも大変なほどの人出で街は大変な賑わいでした。本学からは同好会「エンターテインメント・ラボ」、特別強化クラブ「セザンジュ」、「自由が丘コンシェルジュ」「自由が丘スイーツプロモーション」などの履修生、その他ボランティアを含むおよそ300名の学生が運営に参加しました。特に盛況だったのは「自由が丘イベントコラボレーション」の履修生が企画した「子どものお仕事体験」です。タリーズコーヒー様、無印良品様、Gap様での実店舗体験や、大工職人、銀行員、芸術家など、キザニアをイメージしたワークショップを実施しました。約580名の事前予約枠が早々に埋まり、当日はキャンセル待ちの対応に追われるなど嬉しい悲鳴をあげました。



お仕事体験受付



Gapでコーディネート



無印良品で商品陳列



タリーズで試食品提供



初日完売した駄菓子屋



石巻の復興を食べて応援



ふわふわパルーン



ポップコーン店

## 中島ゼミ×世田谷保健所「ベジチェック®」

7月16日(火)、経営学部中島智人ゼミが世田谷保健所健康推進課、さらに大学近隣等々力地区の農園と連携し、「ベジチェック®」測定イベントを企画、実施しました。

ベジチェック®とは、カゴメ株式会社様の測定器で、手のひらをセンサーに押し当てただけで、日ごろの野菜摂取量を推定できます。当日は、世田谷保健所健康推進課のご協力により、2名の管理栄養士の方が、ベジチェック®での測定と、野菜の摂取量が不足している学生に食生活を見直すためのアドバイスをしてくださいました。

同時に、ベジチェック®で測定した学生には特典として、等々力地区の農園様で収穫された新鮮な朝採れ野菜を配布しました。これは、中島智人ゼミが学生の野菜摂取促進のため、自由が丘キャンパス近隣の等々力地区にある野菜直売所の農園様へ直接交渉したことで実現しました。この春から一人暮らしをはじめた学生が、喜んで野菜を持ち帰る様子も見受けられました。昼休み中の約50分という短い時間でしたが、多くの学生が参加し、測定結果をお互いに見せ合うなど、大賑わいでした。

野菜の摂取目標はベジチェック®の測定で7～8レベルのところ、本学の結果は、3～5レベルが39%、5～6レベルが28%でした。参加者の7割近くが野菜摂取量の目標値に届かないという結果でしたが、今回の中島智人ゼミの取り組みを通じて、学生が、日頃から野菜をより多く取り入れた食生活を意識する良い機会となりました。



ベジチェックを受ける学生



ベジチェック測定



野菜を選ぶ学生



野菜をもらう学生